

# 新型コロナウイルス対応の件（21）

令和3年4月8日

公益財団法人兵庫県剣道連盟

## まん延防止等重点措置 兵庫県は4月5日から

平素より兵庫県剣道連盟の事業に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染の拡大が再び脅威となっています。変異ウイルスに関する状況もきびしいものがあります。拡大防止のため、慣れや緩みの無いようお願いします。

令和3年度の事業計画について、感染防止対策を十分に行うことで実施していく方向で準備を進めて行きますが、状況により変更のある場合が出てくるかもしれません。全剣連ガイドラインを守りつつ、兵庫県や施設の要請にしたがって対策を継続することになりますので、情報を細かくチェックしていただくとともに、各団体においてもよろしくお願いします。

### （全剣連ホームページ）剣道におけるマスク着用について（改定）

全剣連では、マスク着用に当たって、息苦しさを緩和するため、科学的な調査を経たうえで鼻を出すことを認めていました。

一方この方針に対しては、鼻を出していると稽古中マスクがずれ落ちることが多い、新型コロナ感染症の収束が見えない中万全を期すべきである、などの意見が寄せられました。

また、鼻を出すことは飛沫飛散を防止する効果は認められるものの鼻から飛沫を吸い込むリスクがあり、特に感染しやすいという変異ウイルスが流行り始めていることを考えると、鼻出しによる感染リスクは極力抑制すべきとの意見も専門家から伺いました。

他方、当初ガイドラインを出した頃に比べ現在では、より呼吸のしやすい（息苦しきの少ない）種々のスポーツ用・剣道用マスクが開発、販売され、息苦しきの面からも、鼻を覆った形でのマスク着用も可能となっています。

以上のようなことから全剣連は、「マスク着用に当たっては鼻も覆うこと」として感染予防ガイドライン（補足）を改定しました。

なお、呼吸障害や熱中症の予防のため、稽古に当たっては、長時間の稽古を避け、適切な休憩とこまめな水分補給などに留意してください。

専務理事 中谷 行道



## 王子スポーツセンター剣道場の利用について

- ①日曜祝日の稽古会（10時～12時）は、前半・後半それぞれ11人×4列で44名（元立ちを除く）で実施を継続します。後半の稽古は後半のみの参加者が優先ですので、前半から引き続きの方は後半に余裕ができた時のみの参加でお願いします。
- ②月・火・木・金の夜の稽古会は、まん延防止特別措置対応により、午後8:00以降の使用ができません。利用者名簿の記載・検温・マスク着用などを守るとともに、王子スポーツセンターの指示により午後8:00までに退館するようお願いいたします。また、ガイドラインにより参加できない方はご遠慮ください。稽古後の会食等も無いようにお願いします。

なお、兵剣連事務局開設時間は、まだしばらく 10:00～16:00 で対応しておりますのでよろしくお願いいたします。

連盟会員・役員・関係者の皆様には、ご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、感染拡大防止継続に向けて何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

Email [info@hyogo-kendo.org](mailto:info@hyogo-kendo.org) URL <http://www.hyogo-kendo.org>

なお、この対応は当面の間の対応であって、状況が変化した場合には、ホームページや緊急メールにてお知らせいたします。

以上